

慶應義塾大学主催 法律学講座2012(初・中級編)

# テイク・オフ 法律学

受講生募集

2012年8月4日(土)より全4回開講

法曹界へ数多くの人材を送り出している慶應義塾大学法科大学院の専任教員が、法律学の基本的な考え方を分かりやすく解説する法律学講座です。ホットな話題・重要な争点を取り上げ、ときには法の歴史をさかのぼりながら、現代の法律学が直面する課題を解き明かします。初級編から始まり中級編へとつながるような講義を予定しており、法律学をこれから勉強してみたいと思っている皆さん、企業や法律事務所などで実際に法に関わる仕事に携わっている皆さんなど、幅広い層の方々へ本講座の受講をお勧めします。

**日程・講師プロフィール** 開催時間: 14:00~17:00(開場 13:00) 申込方法・受講料等は裏面をご確認ください  
 会場: 慶應大阪リバーサイドキャンパス  
 受講定員60名に達し次第、受付を終了させていただきますので予めご了承ください

**第1回 8月4日(土) 現代社会において  
人権を考えることの意味**



**山元 一** 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

1984年早稲田大学政治経済学部卒業・1992年東京大学大学院法学政治学研究所博士課程修了、博士(法学)。新潟大学教授、東北大学教授等を経て、2008年より慶應義塾大学教授。憲法、公法総合、フランス法(公法)等を担当。現在フランス憲法、グローバリゼーションと憲法理論の変容の研究を行っている。共編著書として、『公共空間における裁判権』、『憲法学説に聞く』、『ジェンダー法学・政治学の可能性』、『政治漫画とジェンダー』、『ヨーロッパ「憲法」の形成と各国憲法の変化』がある。

今日、人権という言葉を目にしない日はない、といっても過言ではありません。現代社会において、人権を守ることは極めて重要な課題だと考えられています。そこで、人権というプリズムを通して現代社会を映し出し、それを出発点として、現代社会における人権の課題について考えてみたいと思います。

具体的には、①個人へのこだわり、②ライフ・スタイルの多様化・価値の多元化、③個人の解放の行き過ぎに対する批判、④エスニシティやジェンダーからの問題提起、⑤グローバリズムの生み出す諸問題、などについて考えます。

**第2回 8月11日(土) 刑法の解釈とは  
—正当防衛の判例を素材に**



**小池 信太郎** 慶應義塾大学大学院法務研究科准教授

1999年慶應義塾大学法学部卒業・2001年司法修習修了・2004年慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了。同大学法科大学院助手、専任講師を経て現在、准教授。2009~2011年ドイツ・ケルン大学客員研究員。刑法、ドイツ法担当。量刑理論を中心に、刑事訴訟・制裁論全体に関心を持って研究している。論文に、『量刑における構成要件外結果の客観的範囲について』慶応法学7号、『裁判員裁判における量刑評議について』法学研究82巻1号などがある。

「急迫不正の侵害に対して…権利を防衛するため、やむを得ずにした行為は、罰しない」(刑法36条)というのが、正当防衛の制度です。では例えば、バーで他の客と喧嘩になり、追われるように店を出た後、「戻ればまた喧嘩になるかも」と思いながら戻ったところ、案の定また殴られた—こんな場合、正当防衛で対抗できるでしょうか。予期された侵害も「急迫」の侵害か、という条文の「解釈」の問題となり、法律家の出番です。目の前の事例だけでなく、同じ要素を含む他の事例でも妥当な解決を導ける合理的なルールの構築が目指されます。本講義では、様々な事例に関する判例を素材に、刑法の解釈の仕方についてイメージを持ってもらえるようなお話をしたいと思います。

**第3回 8月18日(土) 誤解は誤解させた者を害する**



**北居 功** 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

1984年慶應義塾大学法学部政治学科卒業・1986年同法律学科卒業、1991年慶應義塾大学大学院法学研究科単位取得退学。慶應義塾大学法学部助教授・教授を経て、現在、慶應義塾大学法科大学院教授。専攻は民法・財産法。特に契約法を中心として、多様な契約違反の事態に対応する方策のあり方について研究を進めている。主要著作「コンピネーションで考える民法」。

合意は意思表示の合致によって成立するが、往々にして、言葉で表明される意思表示のやりとりで誤解が生じ、誤解によって意思表示の合致が妨げられます。「いやいやよも好きのうち」。言葉はまさに字義通りの意味だけで使われず、その用いられるコンテキストから、多様な意味で用いられます。そして、言葉の多義性から生じるコミュニケーションの失敗は、日常的に私たちが経験する出来事です。この当たり前の事象を法律論ではどのように汲み取って合意の成立・不成立を判断するのでしょうか。その枠組を、「誤解は誤解させた者を害する」という視点で構築してみましょう。

**第4回 9月1日(土) 「日本型」株式会社の誕生**



**高田 晴仁** 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

1988年早稲田大学法学部卒業・慶應義塾大学法学部専任講師、同助教授、同教授を経て現在、慶應義塾大学法科大学院教授(商法、企業法務担当)。2005年~2007年ベルリン・フンボルト大学法学部客員研究員。欧米、日本の商法の歴史的比較に興味をもって研究している。共著書として、『人間ドラマから手形法入門』(日本評論社)等。

カブシキカイシャとは何か?—わかったようでわからない難問です。その答えを探してみなさんと明治時代まで時間をさかのぼってみたいと思います。そして戦後を経て現代までたどりつけばニホンの株式会社がわかるかもしれません。ちなみに、欧米にもちょっと足をのばす予定です。では、出発!

**慶應義塾法科大学院について** (<http://www.keio.ac.jp/>)

本講座の講師が教鞭をとる慶應義塾大学大学院法務研究科は、「国際性」「学際性」「先端性」を教育理念とし、21世紀の法曹界の先導者の養成を教育目標として2004年に誕生した法科大学院です。すでに、慶應義塾大学三田キャンパスにおいて、法律家のマインドとスキルを学んだ多くの修了生たちが、新時代をになう法曹として社会で活躍はじめています。(同研究科の新司法試験合格率は、全国の法科大学院中2009年度第6位(46.4%)、2010年度第1位(50.4%)、2011年度第4位(48.0%)でした。)

本講座の会場となる慶應大阪リバーサイドキャンパスは、福澤諭吉ゆかりの地である大阪に開設した、慶應義塾がセミナーや公開講座など情報発信や交流の場として展開をめざす施設です。

# 慶應大阪リバーサイドキャンパス

## 会場・お問合せ先

慶應大阪リバーサイドキャンパス (KORC) 事務局  
 〒553-0003 大阪市福島区福島1-1-12 堂島リバーフォーラム3階  
 TEL: 06-6450-1030 (平日9:30~17:30) FAX: 06-6450-1032  
 URL: <http://www.korc.keio.ac.jp/> E-Mail: [keiokorc@info.keio.ac.jp](mailto:keiokorc@info.keio.ac.jp)  
 大阪駅から徒歩13分/JR新福島駅、阪神本線・福島駅から徒歩5分  
 京阪中之島線・中之島駅から徒歩5分/JR福島駅、市営地下鉄四つ橋線・肥後橋駅から徒歩7分  
 ※キャンパスには駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



# テイク・オフ 法律学

## 申込要領

### ①申込み登録

FAX申込: 下記申込書に必要事項をご記入の上お送りください。  
**FAX 06-6450-1032** もしくは、  
 Web申込: 下記URLまで (7/10(火)11:00~受付開始)  
**<http://www.korc.keio.ac.jp>**  
 お問合せKORC事務局  
**06-6450-1030** (平日9:30~17:30)

### ②受講料請求書を受領

申込登録を事務局が確認後、事務局より請求書を郵送(またはE-Mail)にてお送りいたします。

### ③受講料の支払い

請求書に記載の指定期日までに指定口座へお振込みください。  
 (振込手数料はご負担願います)  
 ご入金、必ず受講申込書に記載されたお申込者様の名義でお願いいたします。

### ④受講決定通知(受講券)を受領

事務局でご入金を確認後、「受講決定通知(受講券)」を郵送(またはE-Mail)にてお送りいたします。

### ⑤当日、講座を受講

必ず「受講決定通知(受講券)」をご持参ください。

- ◎受講には「六法」が必要となります。小型のもので結構ですので各自ご準備ください。
- ◎受講定員60名に達し次第、受付を終了させていただきますので予めご了承ください。

# 慶應大阪リバーサイドキャンパス『テイク・オフ 法律学』受講申込書

年 月 日 申込

全4回一括申込み <12,000円(税込み)>		枚	合計金額		
各回申込み <各3,500円(税込み)> ※一度のお申込枚数が2枚以上の場合は1枚につき500円割引します。			円		
第1回	8/4(土) 憲法 現代社会において人権を考えることの意味 山元一	枚	第3回	8/18(土) 民法 誤解は誤解させた者を害する 北居功	枚
第2回	8/11(土) 刑法 刑法の解釈とは一正当防衛の判例を素材に 小池信太郎	枚	第4回	9/1(土) 商法 「日本型」株式会社の誕生 高田晴仁	枚

フリガナ		会社・団体名	
申込者名 (個人・企業団体等)		所 属	
		役 職	
ご連絡先	〒	-	
	住 所	都 道 府 県	
	TEL	( )	FAX ( )
	E-mail	今後、慶應義塾からの案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	

【個人情報の取扱いについて】お申し込みにあたり、お客様からいただいた氏名、住所等の個人情報は本講義の開催に関する諸連絡および慶應義塾からのご案内を送り届ける目的でのみ使用し、原則として第三者に開示いたしません。なおご提供いただいた情報に関するお問い合わせはKORC事務局までお願いいたします。